

# 令和元年度 第68回宮城県中学校総合体育大会バスケットボール競技 大会要項

宮城県中体連バスケットボール専門部

- 1 期 日 令和元年7月22日(月)～25日(木)  
 2 会 場 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)

日・曜	回 戦	会 場	開場	試合開始	試合数・面数
22日(月)	男子1回戦 女子1・2回戦	カメイアリーナ仙台 A・B・C・Dコート	9:30	10:20	4面 14試合
23日(火)	男女2回戦	カメイアリーナ仙台 A・B・C・Dコート	8:00	9:00	4面 20試合
24日(水)	男女3・4回戦	カメイアリーナ仙台 A・B・C・Dコート	8:00	9:00	4面 24試合
25日(木)	男女準決・決勝	カメイアリーナ仙台 A・C・コート	8:00	9:00	2面 6試合

※ 22日:会場準備(8:00競技役員) 大会期間中競技役員の集合時刻は8:00

- 3 競技方法 (1) トーナメント方式による  
 (2) 3位決定戦は行なわない
- 4 参加資格 (1) 男女別学校対抗とする。ただし、別紙「宮城県中学校体育連盟複数校合同チーム参加規定」に該当するチームは特例として複数校合同チームでの参加を認める。  
 (2) 各地区中体連代表校であること
- 5 代表チーム数 県中体連出場基準(参加校数)により選抜されたチーム。但し、県新人二次強化リーグ戦男子1位の仙台市青葉区、女子1位の名取市には、1チームプラスされる。
- 6 参加申し込み 平成31年6月24日(月)まで所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、下記宛に郵送で申し込むこと。  
 またプログラム原稿(エクセルファイル)は、作成の都合上各郡市大会終了後直ちにEメールで下記アドレスに送ること。

【申込書】〒983-0013 仙台市宮城野区中野高橋前65(仙台市立中野中学校)  
 宮城県中体連バスケットボール専門部 委員長 今野 雄介 宛  
 【プログラム原稿】 仙台市立大沢中学校 赤井 衛 宛  
 mmraki1981@yahoo.co.jp (仙台市はc4thでの送信可)  
 ※申込書、プログラム原稿は宮城県中体連のHPよりダウンロードしてください。

- 7 組み合わせ <組み合わせの原則>  
 (1) シード校は二次リーグ戦優勝校所属郡市を第1シードとし、以下これに準ずる
- |       | 男 子           | 女 子           |
|-------|---------------|---------------|
| 第1シード | 仙台市青葉区 1位     | 名取市 1位        |
| 第2シード | 仙台市若林・宮城野区 1位 | 仙台市青葉区 1位     |
| 第3シード | 宮城郡 1位        | 仙台市青葉区 2位     |
| 第4シード | 仙台市太白区 1位     | 仙台市若林・宮城野区 1位 |
- (2) 第1シード校と第4シード校、第2シード校と第3シード校が同一のブロックに入り、棄権は認めない。
- ```

        graph TD
            S1[第1シード] --- S4[第4シード]
            S3[第3シード] --- S2[第2シード]
        
```
- (3) 同一地区中体連(仙台市は区)から複数のチームが出場の場合は、同じシードの山には入れない。

- 8 チーム人員 (1) 1チームエントリーは、23名以内とする。  
 (監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手20名)
- (2) 監督は当該校の校長、教員、部活動指導員で、男女別におくことを原則とする。  
 また、部活動指導員の登録については県中体連事務局に認められた者でなければならない。(チームとして教員が帯同しない参加は認めない。)
- (3) コーチ、マネージャーのいずれか1名は当該校の教員以外の外部コーチや校外コ

一チでも良いが学校長が承認した者とする。コーチは継続的に指導しているという観点から郡市予選で他チームに登録した外部コーチや校外コーチの移籍登録は認めない。

- (4) 他中学校教職員・校長及び行政に勤務している教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。

## 9 競技規定

- (1) 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。  
※ユニフォームのパンツの丈に関する規定を除く。
- (2) ベンチは組み合わせ番号の小さい方がオフィシャルに向かって右側、ユニフォームは白色を着用。各チームは濃淡(白)のユニフォームを用意し、同一チームは同じものを着用し上下同色とする。
- (3) メンバー表は前試合のハーフタイムまでにメンバー表の提出場所に出すこと。  
1試合ごと補欠選手の登録メンバーへの変更があってもかまわない。メンバー表は、所定様式のものでA5版のものを使用すること。
- (4) メンバー表のメンバー以外はベンチに入らない。
- (5) 前試合が遅れた場合は、試合終了10分後に開始する
- (6) 飲料水の補給については、スクイズボトルを使用するなどフロアを汚さない措置をこうじ、各チームで責任をもつこと。
- (7) テーブルオフィシャル(TO)は、1日目～3日目の第1試合に関しては、基本的に第3試合の組み合わせ番号が小さい学校が担当する。第2試合以降に関しては、1日目・2日目は前試合の勝ちチームが担当、3日目は前試合の負けチームが担当、4日目は、全試合、協力校が担当する。
- (8) 鳴り物を使用した応援は認めない。
- (9) 中学生らしくない髪型(パーマ・モヒカン・染色等)や格好(ピアス等)の選手のベンチ入りは認めない。
- (10) 登録された監督・コーチの服装は、上は襟付き、下は長ズボン(スラックス、チノパン等)とし、Tシャツ、ハーフパンツ、サンダルばき等は不可とする。
- (11) 登録された監督・コーチ以外のベンチサイド・観客席での選手への指示は認めない。また、マネージャーは試合中に指揮をとることはできない。万が一このような行為があった場合は、該当チームの監督が、止めるよう指示しなければならない。それでも従わない場合は体育館からの退場を求めることとする。また、大会委員や競技役員、選手、補助員以外のフロアへの立ち入りを認めない。
- (12) 本大会は「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合におけるマンツーマンディフェンス/ゾーンディフェンスの判定は、大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。
- (13) 参加申込書に記載する、選手氏名、学校名、学年等の情報は本大会プログラムに掲載し広く公表する。記載・掲載に関して各学校で同意を確認し、同意が得られない等、事情がある場合は抽選会までに県バスケットボール専門部事務局(022-259-2020:中野中 今野)へ連絡を入れること。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとします。
- (14) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

## 10 表彰

- (1) 優勝チームには団体賞状と個人賞状(登録メンバー分)2、3位チームには団体賞状を授与する。
- (2) 優秀選手の表彰に関しては専門部申し合わせ事項による。男女各20名程度。

## 11 開・閉会式

- (1) 開会式は行わない。
- (2) 閉会式は全試合終了後、直ちに行なう。

## 12 その他

- (1) 東北大会には、県代表として上位男女各2チームが出場する。
- (2) 初戦が行われる日の監督会議までに受付を済ませること。また、大会本部(主催者控室1)北側通路スペースで行われる監督会議に代表者1名(当該校の教員であることが条件)必ず出席すること。

|      |             |             |
|------|-------------|-------------|
| 監督会議 | 22日(月) 9:40 | 23日(火) 8:30 |
|      | 24日(水) 8:30 | 25日(木) 8:30 |

